

# 甲府市 通学路交通安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組の方針～

甲府市通学路安全推進連絡会議

## 1.プログラムの目的

平成24年、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年8月に各小学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策について関係機関で協議し、実施してきました。

引き続き、通学路の安全確保に向けた取組を行うため、関係機関の連携体制を構築し、安全対策の推進を図るため「甲府市通学路交通安全プログラム」を策定しました。

また、平成30年5月には下校中の児童が事件に巻き込まれたことを受け、登下校時の子どもの安全確保に関する関係閣僚会議において取りまとめられた「登下校防犯プラン」に基づき、関係機関との連携による通学路の合同点検及び安全対策を講じていくことから、今後、本プログラムに追加することとします。

## 2. 通学路安全推進連絡会議の設置

関係機関の連携を図るため、次の表に掲げる機関から指名された者をメンバーとする「通学路安全推進連絡会議」を設置し、この会議で議論等を行い、対策に取り組んでいきます。

区分	機関・団体	所属または役職等
道路管理者等	国	甲府河川国道事務所 道路管理第二課
	山梨県	中北建設事務所 道路課
	甲府市	まちづくり部 道路河川課
		まちづくり部 都市整備課
		産業部 農政課
市民部 総務課 交通安全係		
警察	甲府警察署	交通課
		生活安全課
	南甲府警察署	交通課
		生活安全課
小学校関係	甲府市公立小中学校校長会	会長、副会長、または役員等
	甲府市小中学校PTA連合会	会長、副会長、または役員等
教育委員会	甲府市教育委員会	学校教育課
		学事課
その他	甲府市	子ども未来部 子ども保育課
		危機管理室 危機管理課

### 3. 取組方針

#### (1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、緊急合同点検後も合同点検を継続して実施するとともに、対策実施後の効果の把握を行い、対策の改善・充実を図ります。

これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上に努めてまいります。

[通学路安全確保のためのPDCAサイクル]



#### (2) 定期的な合同点検

##### ①学校での事前調査

- ・各市立小学校において、PTA や地域関係者（スクールガード ・自治会役員等）と連携して通学路の危険箇所等の調査を行い、必要に応じて教育委員会へ合同点検実施の要請を行います。

##### ②合同点検の実施等

- ・各市立小学校からの要請に基づき、定期的に、または必要に応じて合同点検を実施します。
- ・効率的、効果的に合同点検を行うため、通学路安全推進連絡会議において、重点課題を設定し、合同点検を実施します。

##### ③合同点検の体制

- ・小学校ごとに、学校、道路管理者、警察、教育委員会等が参加して合同点検を行います。

(3) 対策の検討

- ・合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所については、グリーン塗装や横断歩道の設置のようなハード対策や、交通規制や交通安全指導のようなソフト対策など、対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討・決定します。

(4) 対策の実施

- ・対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むよう、関係者間で連携を図ります。

(5) 対策の進捗状況及び効果の把握

- ・対策の進捗状況について把握するとともに、対策実施により実際に期待した効果が上がっているかを確認するため、各小学校を通じて対策効果を把握します。

(6) 対策の改善・充実

- ・対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実を図ります。

4. 対策一覧表・対策箇所図の公表

- ・点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するため、小学校ごとの「対策一覧表」及び「対策箇所図」を作成し、公表します。

【別添資料】

別添1 対策一覧表

別添2 対策箇所図

対策一覧表

平成〇年〇月時点

【〇〇小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	市道〇〇〇〇線	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む	無電柱化	〇〇市	
2	市道〇〇〇〇線	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇	自転車と徒歩通学する児童が錯綜し危険	自転車通行位置の明示	〇〇市	平成25年度
3	市道〇〇〇〇線	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇	踏切内の歩行空間が狭く、児童と車が輻輳し危険	踏切の拡幅	〇〇市	平成25年度
4	市道〇〇〇〇線	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇	国道の渋滞を避けて抜け道として利用する大型車が多いが、歩道がなく危険	大型車通行禁止、狭さくの設置	〇〇市	
5	市道〇〇〇〇線	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇	歩道の幅員が狭く、また段差がある箇所があり転倒の危険	歩道拡幅、バリアフリー	〇〇市	
6	市道〇〇〇〇線	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇	狭い歩道の中にバス停があり、バスを待つ人がいる場合など危険	バス停周辺歩道整備	〇〇市	

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、PTA会長、区長、〇〇河川国道事務所、〇〇市道路課、〇〇警察署、〇〇道路利用者会議

【〇〇小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1						
2						
3						
4						
5						

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、PTA会長、区長、〇〇河川国道事務所、〇〇市道路課、〇〇警察署、〇〇道路利用者会議

# 通学路対策箇所図(イメージ)

平成〇年〇月〇日

